

せい ろう まち せ 聖籠町 議会だより

VOL.151

6月議会

令和7年
8月1日発行

新潟県聖籠町議会



大きく育て 夏野菜！
(猛暑にめげず散水作業)



マチイロ

無料アプリで議会だよりが手軽
に閲覧できるようになりました。

ios



Android



激論 屋内遊び場設計業務委託料 (P.2)



聖籠町モルック体験練習会の声 (P.5)

一般質問 町政を問う (P.6)

6月議会 定例会

令和7年6月議会は6月11日から17日までの7日間の会期で開催しました。一般質問では10人の議員が町政を質しました。

議案では、条例の一部改正が8件、財産取得が1件、一般会計補正予算、国保・介護・上下水道の5件が提案され、すべて原案のとおり可決しました。

条例改正

特定親族特別控除の創設等の国の法律改正に伴う条例改正。

議員 特定親族特別控除は、親族が受けられる控除の額が、段階的に減額される仕組みのようだが、その内容は、

課長 今までは特定扶養控除という制度で、19歳から22歳までの学生を扶養につけるとアルバイト収入が103万円を上限に所得税63万円、住民税45万円の控除が受けられた。

今回の法改正により、上限が123万円に拡大され、新制度により150万円まではこれまでと同額の控除を受けることができる。さらに、アルバイト収入が150万円を超えても、収入額が165万円の場合で41万円、170万円の場合で31万円と徐々に減額され、188万円までは控除が受けられるようになった。

補正予算 の中で 屋内遊び場設計業務委託料の討論

激論！

反対討論3人



青木 順 議員

遊び場の必要性は理解する。町民の暮らしを安定させるべきだ。



田中 智之 議員

建設は反対しないが、蓮野に建てるか説明し、再度アンケートをとるべき。



長谷川 六男 議員

建設に反対はしないが、総事業費約7億円も使って造るのか再検討すべきでは。

賛成討論6人



斎藤 豊 議員

町民も遊び場を望んでいる。十分検討してきたと思う。早期に実現すべきだ。



宮沢 さやか 議員

天候に左右されない施設を要望している。子育てに必要だ。



高崎 美由貴 議員

子どもが安心して遊べる場所は必要不可欠だ。

中村 恵美子 議員
栗原 博久 議員
手嶋 満 議員

補正 予算

3年を超えて 検討を重ねた 「屋内遊び場整備」

屋内遊び場
設計業務委託料
2865万5千円

費用対効果に見合うよう！
心して着手せよ！！



冬期間の降雪や、猛暑など天候に左右されることなく利用できる屋内遊び場を求める声が多く寄せられ、3年を超える検討を重ね、ようやく設計に着手となる。

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	4776万円	新潟県農林水産業総合振興事業補助金	799万円
		学校施設環境改善交付金	-656万円
		地域少子化対策重点推進補助金	296万円
		繰越金	4171万円
		農林水産振興事業費補助金	799万円
		アルビレッジ活性化推進協議会負担金	144万円
		屋内遊び場設計業務委託料	2865万円
		予防接種扶助費	157万円
			88億4661万円

主な質疑

Q 今後のスケジュールは

議員 今年度は業務が委託されて進んでいくことと思うが、今後の進み具合を教えてください。

A 8年工事実施、9年オープン

町長 今回の補正予算でプロポーザルにより基本設計、実施設計の予算を提案する。議決をいただければ早速対応に入りたい。令和8年度の予算で改修工事を実施し、令和9年度の早い段階で、オープンできればと考えている。



「屋内遊び場」として改修を予定する蓮野地区多目的屋内運動場

支援

子どもを産みやすい町づくりを

町長 国の動向を注視し 町独自で検討

くはら ひろひさ
栗原博久議員の視点

問 西脇町政の子育て政策は効果が見られるが、女性の出産で多額の費用を必要とし、妊娠をためらうこともある。さらなる町独自の妊婦への支援はできないか。

町長 国は先の改正で子育て充実に図ったが、町独自で第3子まで5万円、第4子から10万円の誕生祝い金支給を行い、結果として妊婦への支援を行っている。

問 コメ不足の中で、消費者価格の高騰は農家は還元されておらず、生産意欲に不安を抱いている。土地改良費軽減、ビニール水田復旧助成などで町独自の支援はできないか。

町長 国農政の動きを注

視し、町独自の支援策を検討する。

問 町発展のために、東港周辺における新幹線駅の誘致、高速道路利用料金の割引、佐々木駅へのアクセスの改善などで、町長として努力してほしい。

町長 東港発展を図るべく、交通、通勤対策にも全力で取り組みたい。



産みやすく育てやすい町に

備え

消防操法大会のための訓練か

町長 技術の習得のための操法大会

いとう ちはる
伊藤千穂議員の視点

問 消防団で現在行っている訓練は、いつからどのような内容で行っているか。また有事の際、訓練内容が十分に生かされたものになっているか。

町長 発足以来、消防活動に必要な基本動作などの技術の習得を目的としたポンプ操法訓練を行い、秋には、実践放水訓練である機関員講習会を開催している。このことを踏まえると、有事の際には十分に生かされていると考える。

問 操法大会は70年以上前から続くもので、現在の火災戦術に対応していない。今の世の中に合った訓練が必要だが、見直す考えはあるか。

町長 幹部は常に、団員

の状況や他の町村のやり方を情報として入れている。町に合った訓練の仕方は当然考えている。

問 日本語を話すことが困難な外国人に、窓口で多言語翻訳機能やAIチャットボットを使った対応はできないか。



誰もが利用しやすい窓口

※AIチャットボット…人工知能（AI）を活用して人間と自然な会話形式でコミュニケーションを行うプログラムのこと。

再考

消防吏員の知見で防災力強化を

町長 広域消防の協力を仰ぐつもりだ

みやざわ ゆか
宮沢さやか議員の視点

問 消防団を取り巻く社会情勢は変化している。団の運営や操法大会の在り方を含め団員の意見を聞き、検討すべきでは。

町長 今後の方向性について消防団と協議する。

問 地域部活動を支える基盤として、町独自の指導者バンクのような仕組みを設けてはどうか。

教育長 地域人材が少ない中で、登録者の確保は難しい。それよりも地域指導者の後継者育成に向けた育成プログラムの検討を進めていきたい。

サッカーを通じた地域振興を



学校から地域へ 部活動は新たな形に

安全

町道交通危険箇所の解消と検証

町長 重要案件は公安委員会へ要請

なせがわ しんいち
長谷川進一議員の視点

問 町内各所において、交通危険箇所解消を望む声がある。解消について法令により公安委員会・警察が所管するものもある。町から公安委員会への要請件数は何件か。

町長 各集落区長等からの要望は、町で調査を行い信号機等の設置や交通規制等を要望している。令和2年から6年までで39件。このうち、押しボタン信号機他5件が採択されている。

問 区長等からの要望を公安委員会へ要請した場合、その結果を文書回答等でやっているのか。

生活環境課長 関係者への文書回答は、今までしていない。窓口に来た時、口頭で説明している。



早期に信号機設置が望まれる交差点

問 町道交差点で、特に大きい事故例が2カ所ある。一つは、瑞穂農園脇から蓮濁本村下通へ向かう箇所と基平橋のお宮様付近の交差点だ。信号機等の設置と道路構造の検証をすべきではないか。

町長 この2カ所の信号機設置は考えていない。今後も引き続き、警察等と連携し各種啓発を図りながら交通安全意識の醸成に努めていく。

遊び場

整備費7億円の財源どうする

町長 地方債による借金をする

はせがわ なるお
長谷川六男議員の視点

問 屋内遊び場を整備しようと思った根拠は。町長 子育て環境の向上につながると思った。

問 人口減少対策として、どの程度効果が生まれるのか。町長 子育て環境への満足度も高まり、減少率をさらに緩やかにする効果。

問 1日平均何人くらいの利用者を見込んでいるか。町長 休館日を考慮して140人程度になる。

問 町外の誰でも利用できるのか。町長 利用は制限しない。

問 町の財政状況が圧迫する中、財源はどうする。町長 地方債による借り入れをする。

問 アンケート調査の結果



町民会館旧図書館を遊び場に有効活用を

変革

町の政策 教科センター方式

町長 教科センター方式を検証

さいとう ゆたか
斎藤豊議員の視点

問 3月議会の教育長の答弁で「学級崩壊がネットであった」とあった。学級崩壊に陥った具体的な原因はなにか。

教育長 就学前の教育との連携・協力不足、特別な教育的配慮や支援不足、学級担任の指導力不足や学校の対応の問題、学校と家庭などとの対話不足、家庭のルールと学校のルールとのずれ、社会環境や家庭環境の急激な変化、オンラインゲームやSNSの普及などによる精神的ストレスやトラブルなどさまざまな複合的な要因が積み重なって起こる。

問 コロナが2類から5類に移行している現在、町の政策として位置付け



教科センター方式を掲げ、学級単位の教育を行っている聖籠中学校

られている教科センター方式になぜ戻さないのか。町長 統合中学校を建設するにあたり、多くの住民や関係者が関わり、議論され、最終的には町の政策として導入したものと認識する。コロナ禍により、教科センター方式を休止してきた期間が長くなり、今の学級単位の学習に生徒も教員も慣れたところであり、教科センター方式に戻すことを考える前に、い一度教科センター方式について検証する必要がある。総合教育会議の場で協議しているところである。

国保

国保均等割なくし助成を

町長 実施は難しい

なかむら えみこ
中村恵美子議員の視点

問 国民健康保険の均等割・平等割が国保税を高くしている。協会けんぽや社会保険では、子どもが産まれても、給料から引かれる額は変わらない。しかし、国民健康保険は子どもが産まれたら、均等割がかかり国保税が高くなる。国民健康保険の均等割をなくせないか。

町長 均等割をなくすことも可能と思われるが、応能・応益の2本立てにより算定する国保税の原則を大幅に崩すような、偏った構成割合は、違法性が強いとされているので難しい。

※ PFASの
水質調査を
問 PFASは発がん性



せめて子どもたちの均等割をなくして

※PFAS…有機フッ素化合物の総称。分解されにくい人工化学物質。

果をどう捉えている。町長 回答率が42・9%で、若い世代を中心としては高い回答率となった。

問 町民会館の元の図書館などを利用する考えは。町長 議論はされた。

問 災害時に避難所として使用できるのか。設備を備えられているか。町長 避難所指定の検討と併せ、災害備蓄品の運び入れも検討したい。

問 屋内遊び場整備と、指定避難所体育館の空調設備の優先順位をどう考えているのか。町長 いずれも重要な設備の整備であり、優先度はともに高いと考える。

が指摘されている。新潟県では半導体製造工場が小千谷市に2社、糸魚川市4社、五泉市、妙高市、聖籠町に1社ある。町は、飲み水・工場排水の水質調査をしているか。

町長 水質測定結果は、1リットル当たり5ナノグラム未満であり、町の上水道は安心してご利用いただきたい。また工場排水については、PFASを使用している企業の把握を行い、国の基準見直しの動向を注視しながら公害防止協定の見直しを行っていききたい。

情報

なぜ見られなくなった 町の情報

町長 既存の情報を整理した

たなか ともゆき
田中智之議員の視点

問 町民から「ネットでの情報を調べたら、以前は見られたページが見られない」と苦情を受けた。検索すると「見つからない」と表示され閲覧できなくなっている。

情報公開は自治体が能動的、政策的に行うもので、町が公開・公表できる情報だけが提供される可能性が危惧される。情報制限された原因は何か。

町長 ホームページには今の行政サービス、必要とされる情報を掲載している。リニューアルに合わせ情報の整理を行ったため、一部の過去の情報が閲覧できなくなった。

ハルビン市との交流は必要か

「未来を創る子ども」を育てる幼児教育の充実「未来を... - 聖籠町
www.town.seiro.niigata.jp > kyouiku > data
蓮野小学校藤寄分校併設の村立藤寄幼稚園が開園。昭和46年
村立二本松保育所開所。村立蓮野幼稚園と統合。昭和52年町
制施行により、町立蓮野幼稚園・...
これが消えたページ。町民の知る権利は。



問 ハルビン市との交流再開を町民が望んでいるのか疑問だ。また町のある教育関係者は「ハルビンに派遣されたら」と聞くと「あまり行きたくはないが」と言葉を濁した。現在の対中意識、コロナの拡大、派遣される職員の心情を勘案すると、今年行く必要はないのでは。

町長 町政施行20周年時のハルビン市教育委員会との協定書や学校の覚書の重みを考えると、再開を一方的に断る大義はあるのか。難しい課題だ。

展望

水道料金の値上げは

町 長 当面の間 料金改定はない

てしま みつる
手嶋 満 議員の視点

問 水道事業ビジョンで、財政収支計画目標をどのようにすれば継続した利益が創出されるのか。

町長 財政健全化目標の達成および補助金の有効活用、料金水準の適正化が必要である。

問 水道事業ビジョンで、「料金回収率は100%以上を確保する」とあるが、水道料金はどの程度上昇するか。

町長 料金回収率を向上するためには、給水原価の引き下げや供給単価の引き上げ等が必要となる。将来的には料金改定が必要は見通しである。

問 下水道事業で、将来的な管路更新計画は行っているか。また、更新までの間に準備すべきこと

はなにか。

町長 大規模災害等も想定し、更新に備えた準備は必要である。このために更新の財源である内部留保資金の確保や技術継承、工事監督者等の人材育成が必要と考える。

問 下水道事業で、公営企業としての収支は現況のままでよいのか。また、受益者負担を増加することで改善するか。

町長 負担増よりも、一般会計の負担金により適切な施設の維持管理、安定した下水道サービスおよび持続的な経営に努める。



消防操法大会は改善すべき

町 長 否定的な意見は聞いていない

あおき じゅん
青木 順 議員の視点

問 消防団のなり手不足解消に向け、どのような取り組みをしているか。

町長 報酬や出動手当などを改善し、団員の確保に努めている。令和7年は10人の退団者に対し、入団者は6人だ。

問 有事の際の連絡方法として、現在は町公式LINEによる連絡方法だが、現状のままで良いのか。

町長 町公式LINEでの通知のほか、副分団長以上の幹部には個別LINEで通知を行ったが、出動した班まで伝達されず、場所が分からないという事態も生じたため副分団長以上の幹部と連絡方法について再確認したところだ。

問 操法大会についてさまざまな声を聞いている。町消防団は去年の県大会、全国大会では素晴らしい活躍をみせた。しかし多額の経費もかかるため、それぞれの程度経費がかかり、費用対効果はどう検証しているか。

町長 町民の安心・安全を確保する上で、費用対効果としてはかれないと考えている。

操法大会にかかる経費だが、令和6年度は町大会で約95万円、地区支会で約429万円、県大会で約373万円、全国大会で約533万円である。



より実践的な訓練で防災力向上を

見て聞いて
話し合った

委員会レポート

総務文教常任委員会 消防団のなり手不足解消の一助に

【期 日】 5月14日

【視 察 先】 神奈川県寒川町

【視察事項】

- ・なり手不足解消に向けた対策
- ・有事の際の行動と連絡手段

操法を見直して、2年間のカリキュラムで訓練を行っており、操法大会のための訓練ではない訓練を行っていると感じました。

当町においても町の安心安全のため、より実践的な消防団活動および消防訓練が求められると思います。

(文責 伊藤 千穂)



寒川町では、令和4年度から消防団の機能強化に伴い新たな教育を開始するため、消防吏員が出向で加わり消防団の環境整備を推進していました。

全団員対象に無記名によるアンケート調査を実施し、消防団員の声を集め、それらを実際の訓練に反映させていることが、団員個々の士気の高揚につながっていると感じました。また、より実践的な活動ができるように消防

議会運営委員会 両町議会の意見交換で再確認

【期 日】 5月23日

【視 察 先】 三重県川越町（リモート交流）

【視察事項】

- ・議会運営委員会の取り組み
- ・今後の交流事業に関する意見交換

議会運営委員会とは、「議会を円滑に運営するために設置される委員会」です。川越町では少なくとも月に1度は議会協議会が開催され、議員間での協議が行われています。本町においても、議会が一体となって取り組めるよう、こうした仕組みの導入を進めていければと感じました。

(文責 宮沢 さやか)



本町と友好協定都市を結ぶ川越町議会とリモートによる意見交換を行いました。

議会運営関連では、「予算・決算委員会の運営方法」「町民と議会との交流と対象選定」「各委員会の視察先選定」「一般質問の議員問調整」など、多岐に渡って関連な意見交換ができ、学びの多い時間となりました。

また、両町間での人的交流についても、方向性を見出すことができたと思います。

ようこそ聖籠へ!

～ Welcome to Seiro ～

「ようこそ聖籠へ!」では、他市町村出身で、
現在聖籠町にお住まいのご家族にインタビューをします。



えんどう りょうすけ
遠藤 良介さん
(藤寄)



毎日を笑顔で

今回は、藤寄集落の遠藤さんご家族です。

Q家族構成を教えてください。

私と妻、1歳の娘、そして妻の両親と祖父母、猫1匹の大家族です。

Q出身地と聖籠町在住年数は?

新発田市出身ですが、以前に5年ほど聖籠町に住んでいました。妻の実家を二世帯にリフォームし、6月に7年ぶりに戻って来ました。

Q町の良いところ(好きなところ)を教えてください。

人が優しく温かいところです。あと、釣りができる場所もです。

Qどんな町になっ
てほしい
ですか。

子どもから
年寄りまで、
安心して暮
らしてほし
い町であつ
てほしいと
思います。
また、より
子どもを育
てやすい町
、子どもに
関する経験



せてあげられ
るような町
であると思
います。

Qどんな子どもに育
てほしいですか?

自分らしさを大切に
しながら、周りの人にも
思いやりを持てる子に育
てほしいです。また、娘
の存在、笑顔が私たち家
族や周りの人を笑顔にし
てくれていることも忘れ
ずにいてほしいです。

Qご家族の夢を教えてください。

特別な事がなくても、
毎日を笑顔で過ごしてい
きたいです。何気ない日
常の中で「ありがとう」「お
いしいね」「たのしいね」
などと言ひ合える、当
たり前を大切にしながら幸
せを感じられる家族であ
りたいと思っています。

お知らせ

～ information ～

議会トップページは
こちらから



次回の定例会は、**9月10日(水)**開催予定です。

本会議を
聴くことが
できます

- ①FM 放送
エフエムしばた 76.9MHz
- ②インターネットサイマルラジオ
右の2次元コードから
聴くことができます。



★表紙の写真★

「大きく育て 夏野菜!」
(猛暑にめげず散水作業)

夏の暑さに負けず、畑仕事に
励んでいました。

(7月4日)

編集後記

今回の6月定例会では、10人の議員が一般質問を行い、そのうち3人が消防団に関する質問を交わしました。消防団は火災の消火活動にとどまらず、地震、台風、水害など自然災害時においても、現場に急行し、迅速な対応を行っていただいております。

過去の大きな災害を振り返ると、昭和39年の新潟地震、昭和41年・42年の加治川水害、新発田川放水路が通水する以前の破堤への対応などが挙げられます。

近年は、異常気象とも思われるゲリラ豪雨や暴風雨、短時間での大雪、そして突然発生する大地震への備えがますます重要となっています。町としても、避難所への防災備品の備蓄や、トイレトレーラーの購入など公的支援の充実を進めておりますが、個人による自助も大切です。非常持出品の点検や整理など、日頃から備えを心掛けたいものです。

毎年6月16日になると、小学生のときに体験した新潟地震の恐怖がよみがえります。消防団活動に従事されている皆さまの日頃のご尽力に深く感謝申し上げますとともに、災害が発生しないことを願いつつも、最悪の事態を想定した訓練と心構えが最も重要であると考えます。

広報広聴常任委員会
副委員長 齋藤 豊

発行責任者

議長 宮沢 光子

広報広聴常任委員会

委員長 須貝 龍夫

副委員長 齋藤 豊

委員 手嶋 満

伊藤 千穂

長谷川 進一

川上 りな

発行 新潟県聖籠町議会
編集 広報広聴常任委員会
印刷 昭栄印刷株式会社

〒957-0192 新潟県北蒲原郡聖籠町大字諏訪山1635-4 TEL (0254) 27-1967 FAX (0254) 27-6133

議会だよりは町のホームページでもご覧になれます

[聖籠町議会](#)

[検索](#)

聖籠町議会だよりは、環境にやさしい植物油インキを使用しています。